

■ 第42回日本東洋医学系物理療法学会学術大会 大会要項

大会テーマ：

鍼通電療法の基礎と臨床 最新の知見を学ぶ



会 期：平成29年3月11日（土）、12日（日）

会 場：国立大学法人 筑波大学 東京キャンパス 文京校舎（茗荷谷）

〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1

大会長：徳竹 忠司（筑波大学 理療科教員養成施設 講師）

■ 第 42 回学術大会の主旨

前年度開催の第 41 回学術大会のテーマを更に掘り下げ、「鍼通電療法の基礎と臨床 ―最新の知見を学ぶ―」と題し、開催します。特別講演では、鍼通電療法の基礎的研究から最新の情報をご呈示頂き、シンポジウム・実技セッションでは、臨床分野から効果の実際について講演と実技の供覧を行います。古い伝統を重視することは、大切なことであると思います。鍼通電で用いる電気刺激は意外と歴史が古く BC4 世紀頃には、鎮痛として電気魚類が用いられていたという記載が残っています。当然、当時は“電気”という概念はなく刺激鎮痛法 (Stimulation-produced analgesia:SPA)としての利用であったと推察できます。現代では鍼通電は鎮痛の領域のみではなく多方面で応用がなされています。

教育講演としまして「皮膚感覚と脳」というテーマでご講演を頂きます。私たち施術者の仕事は、患者の最表層にある皮膚に触れることから始まります。また、施術者の手指の皮膚に患者の皮膚が触れるという表現も出来ます。皮膚と脳の間にはどのような仕組みがあるのか？ 皮膚は、受容器を備えた外界との境目という単純な存在ではないことを学び、日常臨床に役立てて頂ければ幸いとと考えております。

多くの先生方の積極的なご参加を心よりお待ちしております。

■プログラム

大会 1 日目 : 3 月 11 日(土)

- 12:30~13:00 開会式
- 13:00~14:00 特別講演 砂川正隆 先生
(昭和大学医学部生理学講座生体制御学部門 准教授)
鍼通電療法の基礎的研究、最近の進歩
- 14:00~14:15 休憩
- 14:15~16:00 シンポジウム エビデンスに基づく鍼通電療法の臨床の実際
安野富美子 先生 (東京有明医療大学 保健医療学部 教授)
緒方 昭広 先生 (筑波技術大学 保健科学部 教授)
山口 智 先生 (埼玉医科大学 東洋医学科 講師)
- 16:00~16:15 休憩
- 16:15~17:30 シンポジストによる実技セッション
セッション 1 安野富美子先生
セッション 2 緒方昭広先生
セッション 3 山口智先生
- 18:00~20:00 懇親会

大会 2 日目 : 3 月 12 日(日)

- 9:00~12:00 一般演題 (学生発表のコーナーを設けます)
- 12:00~12:30 総会
- 12:30~13:30 休憩
- 13:30~14:30 教育講演 山口 創先生 (桜美林大学 教授)
皮膚感覚と脳 (仮題)
- 14:45~15:45 大会長講演 徳竹 忠司先生 (筑波大学 理療科教員養成施設 講師)
鍼通電療法の実際とその効果 組織選択性の意義と臨床の実際
- 15:45~16:00 閉会式

※ 時間配分に若干の変更が生じる場合があります

■ 参加申し込み

参加申し込みには「事前参加登録」と「当日参加登録」があります。

※ 正会員の方で本年度の年会費(¥10,000)の支払いがお済みでない方は、年会費支払いの上、参加申込みの手続きを早めに行ってください。

■ 事前参加登録

事前参加登録は、期日までに以下の登録手続きをお願いします。

・『事前参加申込書』に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込み。
・『支払取扱票(振込用紙)』（一人1枚限りの使用可）に必要事項(ご依頼人、合計金額、該当する□欄にレ印)をご記入の上、参加費等合計金額の振り込みをお願いします。

・事前参加申込書は、別紙にて添付しております。学会ホームページからもダウンロードできます。

事前参加登録申込先(専用)： 029-858-9531 (FAX)

事前参加登録期間：平成28年11月1日(火)から平成29年2月17日(金)

事前登録受付締切日：平成29年2月17日(厳守) 振込期限を過ぎた場合は当日参加費となりますので予めご了承ください。

(注意事項)

- ・支払取扱票は1人1枚をお願いします。
- ・払い込まれた金額は、事情の如何に関わらず返還には応じられませんので予めご了承ください。
- ・参加費のお振込みをもって、事前申し込みの完了とさせていただきます。
- ・事前に抄録集を送付いたします。大会1週間前までに届かない場合は、事務局までお問い合わせ下さい。
- ・ご来場いただきましたら会場受付にて参加証等をお受け取りください。

■ 当日参加登録

大会当日、登録をいたしますので会場受付までお越し下さい。

(注意事項)

・事前登録の締め切りは平成29年2月17日(金)(厳守)です。これ以後のお申し込み(お振込み)は当日料金とさせていただきます。なるべく「事前参加登録」でお申込み・お振込みいただくようお願い申し上げます。

【参加費】 (事前申込と当日申込で金額が異なります。)

	事前参加登録	当日参加登録	抄録集
正会員	8,000円	10,000円	あり
一般	10,000円	12,000円	あり
学生	4,000円	5,000円	なし

※ 介助・付き添いの方は参加費のみ無料です。
※理療科教員養成施設に在学中の方は、会員または一般でお申し込みください。

【交通案内】

東京駅より丸ノ内線(池袋行き)に
乗車し、茗荷谷(みょうがだに)駅
下車「出口1」徒歩5分程度。



【会場周辺のホテル】

参考までにご利用下さい。宿泊などのお申し込みは各自の責任でお願いいたします。

- | | |
|--|--|
| 1. 東京ドームホテル
住所：東京都文京区後楽 1-3-61
TEL：03-5800-9999 | 5. R&B ホテル大塚駅北口
住所：東京都豊島区北大塚 2-14-2
TEL：03-3949-8484 |
| 2. フォーシーズンズホテル椿山荘 東京
住所：東京都文京区関口 2-10-8
TEL：03-3943-2222 | 6. ホテルベルクラシック東京
住所：東京都豊島区南大塚 3-33-6
TEL：03-5950-1200 |
| 3. ホテルリブマックス後楽園
住所：東京都文京区小石川 3-1-2
TEL：03-5802-1717 | 7. 東横イン大塚駅北口1
住所：東京都豊島区北大塚 2-11-3
TEL：03-5394-1045 |
| 4. 東横イン後楽園文京区役所前
住所：東京都文京区小石川 2丁目 2-11
TEL：03-3818-1045 | |

■ 第 42 回 日本東洋医学系物理療法学会学術大会 演題募集要項

鍼灸・手技療法をはじめ日本東洋医学系物理療法学会の演題としてふさわしい研究・報告を募集いたします。

○ 一般演題

- 1) 応募期間 平成 28 年 11 月 1 日 (火) ~平成 28 年 12 月 15 日 (木) 必着
- 2) 応募資格 筆頭演者は本学会正会員に限ります。
- 3) 応募方法 原則として E メールでの受け付けとなります。
- 4) 発表形式 口述発表 (発表 7 分 質疑 5 分) を予定しています。

○ 学生発表

あはき国家資格取得前の学生の演題を募集します。諸手続は一般演題に準じます

1. 応募に関してのご注意

- 発表内容は、これまで未発表の研究に限ります。
- 発表者および共同研究者は、原則 日本東洋医学系物理療法学会の会員で、お一人 1 題に限ります。学会員でない方は、速やかに入会の手続きをお願いいたします。入会手続きは学会事務局までご連絡ください。
- 口演は、発表 7 分、質疑 5 分を予定しています。発表会場でパワーポイントのみが利用できる予定です。なお、パワーポイントは必須ではありません。またスライドや OHP は利用できません。
- 演題の採否、演題の割り振り等は、最終的に学会一任にさせていただきますのでご了承ください。
- 演題登録をされる方は、必ず事前参加申込みをお願いいたします。

2. 演題抄録集原稿作成要領

- 1) 提出される原稿の形式は、Windows 版の「ワード」文書、テキストファイルの形式に限ります。
- 2) 用紙サイズは A4 としてください。
- 3) 余白は必ず、上下 30mm、左右 30mm としてください。
- 4) 演題名(タイトル)は、14 ポイント (ゴシック体) で「中央揃え」としてください。
- 5) 次に 1 行あけて、発表者氏名 (所属名) を、10 ポイント (ゴシック体) で記入しま